

## 新役員が決定しました！！

平成24年度第1回目の理事・事務局会が4月12日(木)に開かれました。  
そこで、24・25年度の協議会長及び各部会理事・事務局が下記のみなさんに決定しました。2年間お世話になります。

- ◆ 協議会長、福祉防災対策部副部長  
・荒金 実
- ◆ 副会長（大菅・阿毘縁・下阿毘縁自治会長）  
・影山敏之・荒金勝義・加納弘通
- ◆ 保健体育部長  
副部長  
・丸山精一
- ◆ 文化生涯学習部長  
事務担当  
・高柴博昭
- ◆ 産業観光振興部長  
副部長  
・林富実代
- ◆ 福祉防災対策部長  
事務担当  
・足立伸子  
・佐伯香澄
- ◆ 副部長  
・石倉敏広
- ◆ 事務担当  
・足立秀雄  
・石倉嘉寛  
・坪倉勝幸  
（会長が兼務）
- ◆ 事務局補佐  
事務担当  
・加納晴美  
・丸山 悟

## 新役員紹介

発行 - 阿毘縁むらづくり協議会

# 高原だより

電話 87-0909

平成24年4月

(通巻74号)

## 年間計画（予定）

- ◇阿毘縁ガイドブックの製作
  - ◇杜もりの市いちとの協賛事業  
：田中文也氏講演会
  - ◇自衛消防団合同訓練
  - ◇町総合防災訓練参加
  - ◇むらづくり視察研修
  - ◇秋満載フェスタ
- ※ここに掲載されている項目は、これまで協議されたものです。今後各部会等で年間事業計画が協議されますので、その都度、高原だよりにて報告させていただきます。

## ご挨拶

4月から阿毘縁地域振興センターの事務長が変わりました。さらに今年度からは集落支援員も配置され、新体制でスタートします。紙面をお借りして事務長と集落支援員から就任のあいさつを申し上げます。

### 集落支援員に就任して

柳原 俊之

このたび4月から阿毘縁むらづくり協議会集落支援員として就任いたしました。勤務場所は阿毘縁地域振興センターです。集落支援員は各まちづくり協議会に一名ずつ配置されています。

業務は阿毘縁むらづくり協議会から委任されたもので、イベントなど事務長の補佐、阿毘縁の歴史、ガイドブックの作製、まなび宿あびれの管理、環境整備などです。任期は来年3月までです。

今年は事務長さんも交替され何かと至らぬ点多々あると存じますが一生懸命頑張りたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

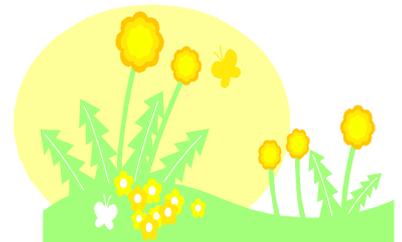
### よろしくお願ひします

佐伯 香澄

4月から阿毘縁地域振興センターの事務長に就任しました。私は福栄の出身で、同じ日南町内でありながら、これまで阿毘縁には、指折り数えられるほどしか来た事はありませんでした。私の中の阿毘縁のイメージは「豪雪」で、今から冬の通勤の心配をしております。

まだまだ社会人としての経験も浅く、皆さんにはご迷惑をかけることもたくさんあると思います。頼りない事務長ですが、自分に出来ることは精一杯頑張りますので、よろしくお願ひします。

阿毘縁地域振興センターの方にも遊びに来て下さい。お待ちしております。



## 《農業委員よりお知らせ》

### 農地の賃借についてQ&A

Q 利用権の設定を行わず、貸し手と借り手の約束のみで農地の貸し借りはできませんか？

A できません。

本来、農地の貸し借りや売買は農地法（第3条）により規制されています。

しかし、利用権を設定する場合は、農地法の適用を受けずに農地の貸し借りや売買が可能になります。

貸し手と借り手の当事者間での約束のみで貸し借りすることは「ヤミ小作」と言われ農地法違反になります。

「ヤミ小作」は、契約そのものが法的に効力を生じませんので、貸し手、借り手の権利を守ることができません。

また、後々のトラブルの原因となることが多いため農地の貸し借りをする場合は、必ず利用権の設定を行ってください。

町や農業委員会が介入することで、「貸したら返ってこない」などの心配がなく、安心して農地の貸し借り、売買ができます。

※ 詳細については農業委員会事務局へお問い合わせください。

日南町農業委員会

TEL 0859-82-1902

### 協議会活動記録

四月十二日：理事・事務局会議

四月十三日：町体育協会総会出席

四月二十日：福祉防災対策部会

四月二十六日：自治会長会

### これからの予定

五月七日：保健体育部会

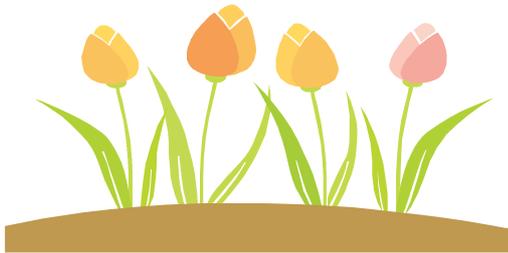
五月九日：文化生涯学習部会

五月十日：町自治協議会・自治会長合同会議

五月二十一日：自治協議会総会出席

五月二十五日：理事・事務局会議

未定：産業観光振興部会



## イベントのおしら

### 講演会 「邪馬台国山陰説と阿毘縁の古代史」 (仮題)

2012年は、古事記編纂1300年にあたります。古事記といっても、古い昔話のようで、身近に感じられる方は少ないかもしれませんが、日南町にも古事記ゆかりの地が多く存在します。

阿毘縁地域は「出雲国風土記」に阿志毘礼<sup>あしひれ</sup>という地名で記録されており、お墓山や八石谷は古事記に深い関わりのあるところです。

そこで、古代日本の中心は山陰だったという「邪馬台国山陰説」を主張され、世界遺産への登録運動を提唱されている古代史研究家の田中文也<sup>たなかふみや</sup>先生を迎えて講演会を開催します。古事記や出雲国風土記の世界を通して、阿毘縁の歴史をのぞいてみませんか？

また、6月16日（土）、17日（日）には恒例の杜の市も開催され、解脱寺の天上画の特別公開も予定されています。みなさまお誘い合わせのうえ、ぜひご来場ください。

(内容、日程等が確定したら後日お知らせします。)

【講師】 古代史研究家 田中文也氏<sup>たなかふみや</sup> (島根県立大学北東アジア地域研究センター市民研究員)

【日時】 6月16日(土) 開場 9:30~

【会場】 ゆきんこ村四季彩(研修棟)

9:30	9:50	10:00	12:00
開場	阿毘縁 紹介	講演	

